

平成 30 年 6 月 22 日

各 位

会社名 株式会社日本一ソフトウェア
代表者名 代表取締役社長 新川 宗平
(JASDAQ・コード番号：3851)
問合わせ先
役職・氏名 取締役管理部長 世古 哲久
電 話 058-371-7275

第 25 回定時株主総会の質疑応答要旨について

平成 30 年 6 月 21 日に第 25 回定時株主総会を開催し、延べ 9 名の株主様から 15 件のご質問・ご提言を頂き、役員一同が回答致しましたので、お知らせいたします。

記

(質問1)

- ①今期の見通しについて、前期の実績と比較し減収減益となっているのはなぜか、会社として成長する気はあるのか。
- ②配当について、配当の金額が安いのではないか。
- ③介護事業について、どのような事業計画となっているのか。

(回答)

- ①今期の見通しについては、5月11日時点で入手できる情報から算出しており、実績とは乖離がある場合がある。前期は、NintendoSwitchで北米・欧州向けに発売した『魔界戦記ディスガイア5』と『魔界ウォーズ』の実績が想定よりよかったため、業績が上振れた。今期の業績の詳細については未公表情報なので数字は控えさせていただきたい。会社として成長する気はもちろんある。着実に継続した成長ができるよう取り組んでいるのでご理解いただきたい。
- ②配当金については、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と位置付けており、当社の株式を安定的かつ長期的に保有していただくため1株につき金4円とさせていただいたので、ご理解いただきたい。
- ③介護事業については、日本にて少子高齢化が進む中でチャンスがあると考えている。当社が開発している対話型介護通信端末を核とした介護サービスシステム『こえろく』を介護現場に提供することで、介護現場をより良くし、社会に貢献できると考えている。現時点では当社グループにおける影響は軽微であると考えている。

(質問2)

- ①介護の事業について、ゲームと関連付けた商品の開発をお願いしたい。
- ②ご高齢の方に向けてのゲームの開発を進めてはどうか。

(回答)

- ①介護事業について、ゲームと関連付けた商品の開発については、チャンスがあれば今後検討していきたい。
- ②当社でも40、50代の方がゲームをプレイする割合が増えているという認識を持っており、実際に85歳の方が当社のゲームソフトを遊び、楽しんでいただいているという事例もある。

当社のゲームソフトをより多くの方に楽しんでいただけるよう開発を行っていく。

(質問3)

- ①AIの活用をどのように考えているのか。
- ②介護事業について、IoTの関連性はどうか。

(回答)

- ①AIに関しては当社も興味を持っており、今後どのように関わっていくのか検討していきたいと考えている。
- ②IoTに関しても興味を持っており、今後どのように関わっていくのか検討していきたいと考えている。

(質問4)

今後の株主総会にて、スクリーンを使つての新作のプロモーション等を行う予定はあるか。

(回答)

株主様からの貴重なご意見として今後検討させていただく。

(質問5)

採用の時に優秀な人をとるためにどのような戦略をとっているか。

(回答)

本社の所在地が岐阜にあり、当社に入りたいと思ってくれているモチベーションの高い人材の応募が県外からも多数ある。当社としては、より良い商品づくりをすることでより多くの人材に応募していただけるよう取り組んでいく。

(質問6)

海外のインディーゲームについて、どの国のタイトルが多いのか。

(回答)

どの国ということにとらわれず、北米・欧州等の海外タイトルの中から、より良いタイトルを発掘するよう交渉を進めている。

(質問7)

- ①業績計画の策定にあたり、保守的ではなく前向きな数字を出してほしい。
- ②中期目標『Entertainment for All』の『for All』の意図を教えてください。

(回答)

- ①商品・サービスを通じ継続的に社会に貢献するために、継続した成長ができるよう取り組んでいるのでご理解いただきたい。
- ②『for All』とはより多くの地域、より多くの人に対して当社の商品・サービスを提供していくことだと考えている。

(質問8)

- ①『魔界ウォーズ』の運営について、運営会社の変更は検討しているのか。
- ②NIS America, Inc.から販売予定の『イースVIII -Lacrimosa of DANA-』のSteam移植について、2度の発売延期発表があったが、社内処分等は検討しているのか。

(回答)

- ①『魔界ウォーズ』は、当社とクローバーラボ株式会社にて共同で開発・運営を行っており今後もこの体制を継続する予定である。

②発売日の延期に伴い、皆様にご迷惑をおかけしており申し訳ない。仕事での失敗は仕事で取り返すものと考えており、クオリティの高い状態で発売できるよう取り組んでいる。

(質問9)

社員の労働時間について、どのように管理しているのか

(回答)

8年ほど前から労働時間の短縮について改善を図っており、労働時間の管理の厳格化等の対応を行っている。

以 上